

エール YELL

～輝くあなたを応援～

スポーツや芸術、ボランティア活動などさまざまな分野で活躍する人たちが、市長への表敬訪問のため市役所を訪れています。輝かしい功績や寄贈された作品などを、表敬の様子とともに紹介します。

伝統の祭り再開への願いを込めて

川渡り神幸祭の幟山笠模型寄贈

8/5



田川科学技術高校3年生の宮崎開人さんが、風治八幡宮川渡り神幸祭の幟山笠のミニチュア模型を市に寄贈しました。これは、新型コロナウイルスの早期終息と来年の川渡り神幸祭開催への願いを込めて作成されたもの。宮崎さんは「コロナ対策に尽力するみなさんへの感謝の気持ちを込めました」と話しました。

届け！私たちの思い。

少年の主張福岡県大会出場

10/20



鎮西中学校3年生の尾崎悠妃さんと中央中学校3年生の藤川瑠斗さんが、8月29日に開催された「少年の主張福岡県大会」に出場したことを市長に報告しました。尾崎さんは「自分の思いを伝えることの大切さを学びました」と話し、藤川さんは「これからも、ふるさと田川の良さを伝えていきたい」と語りました。

市政功労者

功績が極めて顕著で、市政の振興発展に貢献した人に贈られます。

吉武 精稔さん

(大字夏吉)

平成12年4月から現在までの永きにわたり御祓区区長を務め、卓越した手腕と公正中立な立場で、地域住民の生活環境、福祉の向上など地域の発展に尽力されました。この間、平成16年6月から田川市区長会理事として、さらに、平成28年6月からは田川市区長会副会長として会務の円滑な運営に寄与され、地域社会の振興発展に貢献されました。

植木 大介さん

(大字糺)

昭和49年6月から平成27年3月までの永きにわたり、奉仕の精神の下、消防団員を務められました。

おめでとうございます。

令和2年度の
市政功労者、教育功労者が決定しました。

教育功労者

市の教育、学術、文化の振興に貢献した人や団体に贈られます。

田川 国際ソロプロチミスト

(大字位登)

女性による世界的な奉仕団体で「女性と女兒の生活を向上させる」ために奉仕活動している団体で、本市では昭和63年に設立されました。社会奉仕事業の一環として、平成2年から31回にわたりチャリティバザーなどの収益の一部を市立図書館に寄付されています。寄付金を用いて購入した児童書は823冊にのびりました。市立図

田川商工会議所 女性会

(大黒町)

女性の立場から、地域社会や商工業の振興、商工会議所の事業運営を支援し、社会福祉の増進に寄与することを目的とした団体です。チャリティパーティーの収益の一部を、昭和63年から29回にわたり市立図書館に寄付されています。寄付金を用いて、児童図書を一 thousand 243冊、紙芝居476巻、紙芝居舞台1台を購入。市立図書館児童コーナーに「田川商工会議所女性会文庫」を設置しています。このように、多年にわたり児童図書充実のための寄付を行い、本市の社会教育に多大な貢献をされました。

